

令和5年1月24日(火)

3年生による合格体験発表会が行われました。3年生が1・2年生に向けて、合格を勝ち取るまでの3年間の取り組みについて話しました。

進学では、普段の授業や学力向上に向けた取り組みをはじめ、志望理由書や面接準備など個々の受験対策について語り、特徴的だったのは受験対策アプリやYouTubeなどを効果的に活用したという点でした。

就職では、資格取得や評定を意識した学校生活と面接対策に力を入れたという話が多く、公務員では、模擬試験を活用した勉強方法のほか公務員を志した理由についても明確に語られました。

合格を勝ち取った3年生の思いは熱いものがあり、「迷いは答案に出る」と経験から力説する生徒もあり、合格までの失敗や苦悩も含め実になる体験談を後輩たちに伝えていました。この発表会は本校の伝統でもあり、中学生にも行われます。



令和5年1月23日(月)

「デジタル教育 未来へRUNプロジェクト」の一環として、情報技術を専門に学ぶ高校生を対象とした講演会がオンラインで行われました。本校からは、デジタル探究コースの12名がオンラインで参加し、伊多波凜音さん(1年)が代表で県庁を訪れ、講師であるあの有名なジャーナリスト・池上彰さんとオンラインで対話もしました。AKTのニュースでも取り上げられました。

ニュース映像→<https://www.youtube.com/watch?v=m8nDecqq1ls&t=139>

令和5年1月17日(火)

2年生は、6・7校時進路ガイダンスに参加しました。就職組は履歴書作成を中心に、進学組は志望理由書の作成を中心に行われました。



1年生は7校時進路学習。就職希望者は、進路指導部就職担当者より履歴書の書き方講座。進学希望者は、志望している学問分野の夢ナビ講義動画を視聴しました。



令和5年1月16日(月)

本校が、共通テストの受験会場とあり、朝から復元作業に追われました。3年生の受験生は、週末の共通テストを終え、自己採点。その他の3年生は、進路ガイダンスに参加しました。講師にはコーチング研修会社の鈴木満さんをお招きし、言葉の使い方を中心にコミュニケーションの大切さや自分の可能性を引き出すヒントについて、講話していただきました。ネガティブな発言をしたときの力の発揮とポジティブな発言をしたときの力の発揮に、大きな差があることを、実演を交えながらお話してくださいました。

※肘が肩より上がった状態(ガッツポーズ)でポジティブな発言をすると力を発揮する!



令和5年1月12日(木) 3学期始業式

3学期始業式がオンラインで行われました。

校長先生のお話：本気で夢を追いかけているか。自分らしさを発揮しているか。とことん自分と向き合って高めようとしているか。妥協していないか。自分の未来を作るのは自分。KJにはたくさんのパーツがある。そのパーツを組み立てて形作るのは自分。3学期充実した学校生活を期待する。と熱いお話がありました。

始業式恒例の生徒代表挨拶。中学生からは1年生の清水来要さん。3学期は新しいことへ積極的に挑戦したい。学習面では、発表や反応をしっかりしたい。部活動では目的を持って取り組み、気持ちの面も強化したいと挨拶しました。高校生からは1年生の安部静流さん。学習面では、苦手科目は復習を心がけ、得意科目はさらに伸ばしたい。部活動では今まで以上に熱心に練習に取り組み、新人戦の課題を克服したい。学習と部活動の両立を果たし、2年生につながる学校生活を送りたいと挨拶しました。

